

令和6年度

富岡市黒岩地域づくりセンター
事業計画書

令和6年4月

黒岩地域づくりセンター概要 (R6.4.1 現在)

開館年月日	昭和31年4月1日	構造	鉄筋コンクリート2階建て
延べ床面積	360 m ²	敷地面積	424.32 m ²
駐車台数	34台	指定避難所指定の有無	無
対象面積	6.2 km ²	校区(小・中学校)	黒岩小、富岡中
対象人口	1,559人	対象世帯数	670世帯
前年度利用件数	1,335件	前年度利用者数	6,690人
1件当たり利用者数	5.0人	住民1人当たり利用回数	4.3回

施設内容

部屋の名称	定員	面積	備考(設備その他)
図書室	8人	21.05 m ²	図書室と第1会議室を1部屋として利用 第1会議室…電子ピアノ
第1会議室	14人	24.62 m ²	
実技実習室	14人	29.97 m ²	調理実習用具
第2会議室	24人	46.65 m ²	視聴覚機器
第1学習室	14人	24.39 m ²	
第2学習室	18人	24.97 m ²	
第3学習室	18人	24.12 m ²	
合計	131人	195.77 m ²	

連絡・問合せ

所在地 群馬県富岡市上黒岩174番地

TEL 0274-62-1827

FAX 0274-62-1827

E-mail kuroiwakou@city.tomioka.lg.jp

アクセス 電車利用：上信電鉄富岡駅下車、タクシー利用約8分

車：①上信越自動車道富岡インターチェンジよりインター東通り経由約15分

②富岡バイパスしなのめ跨線橋北を北方面へ、約8分

第2次富岡市総合計画後期基本計画、後期基本計画に掲載の地域づくり計画（黒岩地区）、地域づくり課経営方針、教育行政方針等との整合性を図りながら、より良い地域づくりを進めるため令和6年度黒岩地域づくりセンターの事業計画を策定します。

1 地域づくりセンター運営の基本方針

令和6年度は、学びの拠点と地域づくりの拠点の2つの役割を両立させ、地域の皆様の役に立ち、皆様に愛される地域づくりセンターを目指します。

- (1) 幅広い世代に向けた学習機会の提供と地域活動の支援
- (2) 地域の皆様の健康増進や交流機会の創出
- (3) 各種団体や関係機関との連携
- (4) 地域情報の発信や、学習情報提供等の充実
- (5) 男女を問わず幅広い年代を対象とした事業展開による地域づくりセンターの利用促進
- (6) 安心安全に利用できるための施設管理

2 地域づくり条例及びみんなの地域づくり基本指針

安心して暮らし続けられる地域社会の実現を図ることを目的に、地域づくり条例（令和4年4月1日施行）を策定しました。条例は、地域づくりの考え方を示すほか、活動しやすい仕組みづくりに努める等、行政側に重点を置いた理念条例として取りまとめました。

また、条例の中に地域づくりに関する基本指針を位置付け、総合的かつ計画的に施策を推進することとしています。

◇みんなの地域づくり基本指針

- 目標1 地域を知ろう（関心を持とう）
- 目標2 地域について話し合おう（自分ごとにしよう）
- 目標3 地域づくりに関わろう（参加・行動・輪を広げよう）

3 上位施策及び上位方針

(1) 第2次富岡市総合計画後期基本計画

◇将来像 「世界遺産にふさわしいまち とみおか」

第4章 生涯学習活動の充実

4年後にめざす姿

- ・いつでもどこでも学べる環境が整備され、すべての市民が生涯を通じて学ぶ喜びを享受しています。
- ・学んだ知識が新たなコミュニティの創造や交流につながり、活気ある地域づくりが進んでいます。

施策の展開

- 1 学習機会の拡充
- 2 学習成果を活かす仕組みの拡充
- 3 社会教育活動の推進

第6章 市民協働による地域経営の推進

4年後にめざす姿

- ・市民、地域づくり団体及び市が、地域課題を自分ごととして受け止め、解決に向けて力を発揮しあっています。
- ・地域活動に主体的にかかわる若者が増え、活動が活発化しています。

施策の展開

- 1 「地域経営」の推進
- 2 地域を担う人材育成の推進
- 3 地域づくり協議会を核とした地域づくりの推進

(2) 令和6年度 教育行政方針

◇基本理念

「自立し共生できる市民の育成を目指した教育を推進する。」

◇基本方針

- 3 生涯学習活動の充実
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用

◇重点施策

- 3 生涯学習活動の充実
 - (1) 学習機会の拡充
 - (2) 学習成果を還元する仕組みの拡充
 - (3) 社会教育活動の推進
- 5 歴史・伝統・文化資源の保存と活用
 - (1) 文化財の保存と活用
 - (2) 次代への継承

(3) 第2次富岡市総合計画 地域づくり計画 黒岩地区

◇地域の将来像

後世に誇れる黒岩を目指して

◇地域づくりのビジョン

- 1 共に支えあえる地域づくり
- 2 自然や環境を守る地域づくり
- 3 心身ともに豊かになる地域づくり
- 4 自主防犯・防災対策の視点からの地域づくり

(4) 令和6年度 地域づくり課経営方針

◇課の方針

「富岡市版 市民自治の確立」～安心して暮らし続けられる地域の実現～

◇課の目標

- 1 安心して暮らし続けられる地域の実現
- 2 地域住民の意思を反映した地域づくり活動の推進

4 地域の経過、現状、課題

市の北部に位置し、鐮川の支流星川によって開析された自然環境に恵まれた地域です。オオツノシカの化石出土、正嘉銘板碑、砂田西の石仏群など、地域の歴史が語り継がれています。南側には市立美術博物館やかぶら文化ホール、県立自然史博物館、もみじ平総合公園が広がり、市内外から多くの方が訪れています。

かつては養蚕やコンニャク栽培を行う専業農家が多い地域でしたが、近年では市内外へ通勤する住民が増える一方、農業従事者の減少や耕作放棄地等が増加しており、その対応が必要となっています。

地区内には、市の中心市街地と安中市、高崎市をつなぐ県道が通っていますが、県道及び市道は狭い箇所があり、安全対策を考える必要があります。また、地区内を流れる一級河川星川の環境美化等も課題となっています。

黒岩地区は、市内では人口、世帯数ともに少ない地区であり、少子高齢化が進んでいます。このことは平成31年の黒岩保育所の閉所や、児童数の減少による学校再編問題において、黒岩小学校が統廃合の対象となっていることにも表れています。

地域づくりセンターの主な利用者は、社会教育関係団体の自主学習グループや各種団体が固定化されており、近年では高齢化等により、既存の自主学習グループも活動停止や解散の傾向にあります。

一方、地域づくりの推進については、イベントや地域の見守り活動、健康づくりや環境美化、スポーツの推進等を中心に活発な活動が行われていますが、安定した活動継続のためには、地域づくり協議会の認知度の向上や担い手人材の育成、会の運営の自立化が急がれます。

また、学びの拠点、防災や地域福祉という視点を含めた地域づくりの拠点としての複合的な役割を果たしていくためには、若い世代の地域づくりセンターの利用や地域活動への参画が不可欠であり、様々な立場の住民が参加する円卓会議の活用が重要となります。

地域住民が気軽に立ち寄り、生きがいづくりや地域課題解決のための学びの場、活動の場として地域の役に立っているのか、地域づくりセンターの役割や存在意義が問われています。

5 地域づくりセンターの目標

コロナ禍を経て、停滞していた教室や地域活動が徐々に以前の活動状況に戻ってきており、今後は各種活動がより活発化していくものと思われます。

また、令和6年度から公民館が地域づくりセンターへ移行することにより、活動の幅も広がり利用者の増加が見込まれます。地域づくりセンターは地域活動の中心となる施設として、地域住民が積極的に立ち寄って利用できるような新たな支援の展開や環境整えることが重要となります。

以下に、令和6年度の目標として5項目を掲げます。

- (1) 幅広い世代に向けた主催教室の開催
- (2) 住民の主体的な取組による地域課題解決のための活動支援
- (3) 地域づくり協議会活動の自立支援
- (4) 円卓会議を活用した若い世代の参画等地域づくり人材の育成
- (5) 安全安心に利用できるための施設管理

6 重点事業

目標達成のための以下の事業を重点事業として取り組みます。

地域づくりの拠点

① 事業名：自主避難訓練

上位施策：総合計画第6章1・2、地域別計画まちづくりの基本方針1

事業内容：災害への備えのため、地域で避難経路の確認、避難所の開設や炊き出し訓練を行う。

学びの拠点

① 事業名：こどもチャレンジ教室

上位施策：総合計画第4章1、教育行政方針重点施策3-(1)、センター運営基本方針(1)

事業内容：様々な実験やものづくりの体験を通して、学ぶことの面白さを親子で体験する。

施設管理運営

① 事業名：円卓会議の開催

上位施策：総合計画第6章1・2、地域別計画まちづくりの基本方針1～6、センター運営基本方針(1)～(3)、地域づくり課経営方針2

事業内容：地域住民の忌憚のない意見や要望を地域づくりセンター運営や地域づくり活動に活かす

② 事業名：避難訓練

上位施策：センター運営基本方針(6)

事業内容：消防計画に基づき消火・避難訓練を実施する

7 主な事業計画

(1) 地域づくりの拠点

① 地域活動支援（会議・イベント・交流会等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
訓練	自主避難訓練【重点事業①】	災害への備えのため、地域で避難経路の確認、避難所の開設や炊き出し訓練を行う。	地域住民	1回	未定	総6-1・2、地1

② 団体活動支援（会議・研修等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
支援	地域づくり協議会	地域づくり協議会の運営を安定して行え	地域づくり協議会	随時	随時	総4-2・3、総6-1・

	運営支援	るよう事務的な支援を行う				2、教3-(2)(3)、地1・2、セ-(2)~(5)
--	------	--------------	--	--	--	----------------------------

(2) 学びの拠点

①学級・講座等

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
青少年	こどもチャレンジ教室 【重点事業①】	様々な実験やものづくりの体験を通して、学ぶことの面白さを親子で体験する	小学生 (親子)	2回	夏休み(7~8月)及び冬季(12月~2月)	総4-1、教3-(1)、セ-(1)
成人	健康体操	適度な運動により体力づくりやストレス解消、仲間づくりなどに努める	18歳以上	30回	6月~2月	総4-1、教3-(1)、セ-(1)(2)
成人	健康マージャンを楽しむ会	脳と指先を使って「脳トレ」により認知症等の防止 マージャンを通して、参加者との親睦を深める	おおむね60歳以上	20回	6月~3月	教3-(1)(3)、セ-(1)
高齢者	フレイル予防講座 【企業連携】	歯と口の健康、運動、栄養など、総合的にフレイルの予防について学ぶ	65歳以上	3回	未定	総4-1、教3-(1)、地1、セ-(2)

②学習支援(展示会・発表会、学習相談・学習情報提供・自主学习等)

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
自主	学習室開放	勉強する場所を求めている人のための場所を提供する	地域住民	随時	随時	総4-1、教3-(1)、セ-(1)

(3) 施設管理運営

①施設運営(円卓会議・広報活動・職員研修、評価等)

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
円卓	円卓会議の開催 【重点事業①】	多様な立場の住民が地域づくりセンター運営や地域課	地域住民 各種機関	3回	7月、9月、12月	総6-1・2、地1・2、セ-(3)~(5)

		題を話し合い、より良い地域づくりを進める				
広報	地域づくりセンターだよりの発行	学習情報のほか、地域の話題や地域で頑張っている人、地域の歴史等を紹介し、郷土愛を深める	地域全戸	12回	毎月1日発行	総4-1・3、総6-1・2、教3-(1)(3)、セ-(2)~(5)

②施設維持管理（施設整備・環境整備・避難訓練等）

区分	事業名	内容・ねらい	対象	回数	実施予定	施策
訓練	避難訓練【重点事業②】	消防計画に基づき、消火・避難訓練を実施	地域づくりセンター職員、地域住民	2回	6月、1月	セ-(6)